

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	株式会社パナックスメディア
代表者名	甲斐 久幸
所在地	福岡市南区玉川町 18 番 6 号 BND 高宮パナックスメディアビル
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) -
業種	卸売業、小売業
電話番号	092-555-6600
ホームページ	http://www.panaxmedia.com/

Well-being 向上 に向けた取組み	女性が働きやすい環境づくりの取り組みを実施している。 誰もが安心して発言・行動できる職場環境づくりのための管理職教育の実施。		
	<input type="radio"/>	アンケートの 社内共有	<input type="radio"/>

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート

事業者名： 株式会社パナックスメディア

カテゴリ	チェック項目	3側面該当			具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs															
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		SDG1	SDG2	SDG3	SDG4	SDG5	SDG6	SDG7	SDG8	SDG9	SDG10	SDG11	SDG12	SDG13	SDG14	SDG15	SDG16	SDG17			
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。	○	○		・女性が働きやすい環境づくりの取り組みを実施している。 ・誰もが安心して発言・行動できる職場環境づくりのための管理職教育の実施					○		○	○								
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。	○	○		・時差出勤、在宅勤務導入などの新しい働き方の整備 ・担当業務に応じたテレワーク					○		○	○								
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。	○	○		・あらゆる雇用条件・職場環境で差別しない体制の整備 ・差別や各種ハラスメントの禁止を就業規則に明記 ・差別やハラスメントに関する定期的な研修への参加促進					○		○	○							○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。	○	○		・費用補助による健康診断受診促進 ・従業員及び家族の健康新規向上の呼び掛け、スポーツの推奨 ・特定検診やがん検診の受診の促進 ・禁煙の促進、受動喫煙の防止			○		○		○									
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受け入れ等、職業の学びの場を提供している。	○	○		・外部研修の受講機会の提供、資格取得のための費用補助 ・良好な職場環境醸成、能力開発など、適切なマネジメント実施のための管理職育成教育の推進			○	○		○	○									
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・ペーパーレス化の促進や、再生用紙の利用推進 ・ごみの適正な分別・処理の実施			○		○			○	○	○						
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギー・再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○	○		・LED照明の導入によるオフィスの節電や、工場・店舗・事務所の断熱による省エネへの取り組み ・クールビズ・ウォームビズの推進 ・太陽光パネルや蓄電池の設置・販売					○			○		○	○					
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○	○		・随時業務の見直しを行う上でデジタル化を促進 ・森林保全活動として1枚でも紙の無駄が出ないようペーパーレス化への取り組みを実施 ・事業所周辺の清掃活動							○			○	○	○	○	○	○	
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・従業員への節水の呼びかけを実施							○									
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。	○	○		・想定されるリスクの洗い出しと対策の実施 ・製品の安全確保を踏まえたマニュアルの作成			○									○				
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・自社の事業がどのような社会課題の解決に繋がるかを意識して事業を推進している。 ・居住する地域の活動への従業員の参加を奨励 ・地域における見守り活動			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	○			・個人情報データのパスワード管理 ・従業員の個人情報を含む情報の適切な管理																○
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。	○			・朝礼などで定期的に法令遵守の重要性を共有 ・コンプライアンスに関わる社内規定や就業規則などの共有																○
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。	○			・経営理念や経営目標を社内研修や朝礼などで定期的に共有 ・経営理念や経営目標を書いた紙を従業員の目につくよう事業所の目立つところに掲示										○	○					○
公正な事業慣行・組織体制	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○		・災害時に従業員の安否確認ができる体制を整備する ・社内から後継者を出すために育成に取り組んでいる											○	○	○	○	○	○